



FRANK JAPAN

Company Description

日中両国を横断する独自のビジネスモデルにより、中国市場での成功をトータルにサポートします。

現在、多くの日本企業の視野は急成長する中国市場に向けられており、すでに多くの企業が続々と進出しています。しかし、日本と同じやり方ではまず商品は売れません。中国市場のニーズを熟知し、売り場との交渉で有利な条件を引き出し、距離の障壁を取り除き、確実に売れる商品やサービスを中国消費者の元に届けることがヒットを生み出す前提条件になります。

私たちは3億6,000万人のアクティブユーザーを抱える中国のECサイトJD.COM（京東）を始めとする主要ECサイトに加え、日中両国の物流企業、金融機関、データサービス会社等のビジネスパートナーと緊密な協業体制を構築。中国と日本に法人を置き一気通貫体制を構築する事により、日本のお客さまの高品質な商品を中国の消費者に提供できる確かなソリューションをご用意しています。

【業務内容】

<買い付け業務>

お客さまの商品を日本国内取引で買い付け、低リスクで商品販売体制構築～新商品の育成まで行います。

<中国越境EC出店支援>

中国越境ECの成功のカギを握るのはお客さまの決断を的確なかたちにできる現地に精通した優秀なパートナーです。

中国越境ECでは言語はもとより、現地の商習慣、文化、各モールの特性、規約、法規制の対応など、さまざまな壁が存在します。お客さま単独での出店には時間がかかり、仮に出店できても成功までの道のりは決して平坦ではありません。このため、スモールスタートで様子見する場合も、現地に本格進出を計画する場合も中国の事情に精通し、様々なコネクション→様々なつながりサービス代行業者、パートナーを見つけることが先決となります。

まずはどんな商材を、どんな地域で、どんなターゲット顧客に売りたいのかといった方向性を検討し、自社の商品、戦略にマッチするパートナー選びから始めてみてはいかがでしょうか。

私たちフランクジャパンは、日本の多くのお客さまの越境ECを成功させてきた確かな実績を持っています。

<コンサルティング業務>

フランクジャパンのコンサルティングビジネス実績

・生鮮食品関連

フランクジャパンでは日本から中国向けに、人工光太陽光併用型水耕野菜栽培システムの納入と、野菜の栽培や衛生管理等での技術提携のサポートを行っています。

今回の植物工場システムは、育苗までを人工光で育て、それ以降は太陽光を利用して効率的に生産を行う併用型です。無農薬栽培、通年での収穫が可能、節水型、肥料の適切な使用が可能などの特徴があります。

近年中国市場では、より新鮮でおいしく、さらには安心、安全な食材への関心が急速に高まっています。食肉の消費量が年々増加傾向にあり、副菜としての生野菜を食べる習慣が浸透してきてプレミアム野菜の購入意欲が高まっています。

今回のプラントでは、野菜の自社生産からコールドチェーンを使った配送までの一貫体制をとることにより、品質の低い商品の流通を防ぎ、「安心・安全・美味しい」という要素をもつプレミアム野菜を中国の消費者に直接届けることが可能となるビジネスの立上げに寄与しました。

・JD物流の最新自動倉庫及びデリバリーシステム

YAMATOグループとJD物流業務提携、中国でコールドチェーンビジネス展開

三菱ケミカルとJDグループ提携、中国で水耕野菜ビジネス展開

Company Details

Head Office

Japan

Main Business

越境ECサイト関連業務、グローバルEC業務、コンサルティング業務、輸出入業務、物流代理、セミナー開催等

President

田中 継東

Established

2016年3月

Capital

90,000,000円

URL

<http://www.frankinter.jp/index.html>

Offices

Main Office

9F, Nogizaka Park Front,
1-15-15, Minamiaoyama, Minato-ku
Tokyo, Japan, 1070062
